

平成21年5月13日

関係各位

農研機構 地球温暖化国際シンポジウム
事務局 代表 森永 邦久

農研機構 地球温暖化国際シンポジウム 2009
地球温暖化と食料、農業
— 温暖化に対応できる農業技術開発の最前線 —
の開催について(ご案内)

09.5.21

謹啓 新緑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当機構の研究推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構（以下「農研機構」）では、地球温暖化に関する国際シンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムは公開講演会と研究セミナーから構成されており、公開講演会ではIPCC2007の共同議長であるマーチン・パリー博士等により地球温暖化の現状とそれによる日本および世界の食料生産に及ぼす影響について提示するとともに、農研機構が進めている温暖化に対応する研究ならびに技術開発とその成果を広く一般に紹介します。

研究セミナーでは地球温暖化に関して現在進められている国内外の先進的研究の現状と国外での先端的研究の紹介、議論を通じて、地球温暖化に関する研究の深化および国内外との連携の可能性を探ります。

つきましては、本シンポジウムのチラシ等を送付いたしますので、関係者へ周知いただくとともに、多数のご参加をいただけますようお願い申し上げます。

敬白

* 「シンポジウム」および「研究セミナー」のご案内を同封しています。

問い合わせ先
事務局

TEL: 029-838-6461

Mail: global-warming@naro.affrc.go.jp